



原町小だより 「はらまち」

川口市立原町小学校
全校児童数400名

「なかよく」「かしこく」「たくましく」

HPアドレス <http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/haramachi-e/>

子供たちの輝く笑顔がそろそろその日まで

校長 加田 明

新型コロナウイルスの感染拡大の状況が未だに衰えず、臨時休校が5月31日まで延長されることになりました。お子様の心身の健康や学習の遅れなどに対する心配や不安を感じていらっしゃる保護者の方も多いことと思います。厳しい状況が続きますが、引き続きご協力くださいますようお願いいたします。

また、今、医療に関わる人や社会の機能を維持するために、休みなく働いている方とその家族に対する偏見や差別が起きています。感染リスクのある仕事に従事している家庭の児童生徒に対して、医学的な根拠もなく自宅待機とする事案がありました。新型コロナウイルスが人間の「体」だけでなく、「心」まで侵してしまっているのでしょうか？人間と人間の間隔を変えてしまう怖さを感じます。

「新型コロナウイルス感染症」を理由とした偏見やいじめは決してあってはならないことです。

今、感染ルートがわからない感染者が増えています。予防は最大限にしなければなりません、どんなに予防していても感染してしまう場合もあり得ます。本校の児童やお家の方に感染者があってもおかしくない状況にあります。

そのような中、私たちのとるべき行動が重要になります。

体調が悪い場合は出勤や登校を自粛し自宅で様子を見る。「もしかしたら自分も感染しているのではないか」という気持ちを常にもち、ほかの人に感染させないようにするという意識をもって行動する。

そして、体調を崩し休んでいるお友達を「新型コロナに感染して休んでいるのでは？」などのうわさを立てたり、実際に新型コロナに感染していたとしても、それを理由に偏見やいじめにつながるような言動をとってはなりません。

そのためにはまず大人である私たちが正しい行動をとり、範を示さなければなりません。大人である私たちが気持ちをしっかりと持って、子供たちに安心感を与え、規則正しく、心身ともに健康的な生活が送れるように配慮してやらなければなりません。子供たちの輝く笑顔がそろそろその日まで、今こそみんなの心を一つにしてこの状況を乗り越えたいと思います。



いま学校では・・・

学校では教職員が一つになって、子供たちの学習に著しい遅れが生じることのないように学習動画や家庭学習課題を作成したり、学校再開後に学校で補充の授業を行うための計画と新学年の授業の準備をしています。また、「学級開きや子供たち同士の関係づくりのための研修」、「効果的な授業を行うための研修」、「生徒指導研修」などを実施しています。さらに、学習の参考になる動画（スピーチの仕方、ポスターの描き方など）の作成や子供たちの興味を高めたり、心身の健康を保つための動画（ストレッチ体操やダンス、造形遊び、料理、校歌など）を作成しホームページにアップしています。

今後、お子さんの健康状態やご家庭での生活・学習の様子などを電話でお話させていただきます。日時につきましては学校メールでお知らせいたします。ご協力をよろしくお願いいたします。

